磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣石城郡小名濱町濱廻51
電話387番
振替口座仙台31355番
編集人　高瀬霞
發行人　長瀬芳郎

湯本町議に大量出馬
早くも激戦を豫想
會社と勞組も候補選考

常磐炭田を基盤に今期湯本町議戦に出馬する公認候補について、会社側、勞組側では各分會ごとに協議中であるが、尠く共会社側から十名、勞組側から十三名の大量出馬が行われる模様で、これと町側の候補者が少なくとも現議員を加え四十名をとつぱする見込で大激戦は決定的である——町側の新人では飲食店関係から、松本庫造、鈴木要、内田の諸氏

カフエー—大谷清、駒木根捨次
興　行—白石初太郎、青木安男
藥　局—菅波正男
商　店—石河傳次郎、相馬榮藏、

其の他、江尻功造、波多野承二郎の諸氏と新顔のソウ〳〵たるメンバーが浮上つて多士濟々千姿萬態というところ

東邦銀行の人事異動

東邦銀行では十二日の定期人事異動に石城郡内の異動を左記の樣に發表した（カツコ内舊任）

本店出納課長（植田支店長）小泉忠夫、植田支店長（二本松支店長）小林安次、浪江支店長（勿來支店長）林忠行、勿來支店長（平支店長代理）久保木廉、江名支店開設準備委員長飯田又三（小高支店長）

民主的な植田驛
標語を作つて事故防止

官僚の民主化なんて今では耳にたこの出來る程聞いているが、この言葉が現在まだ〳〵流行語の樣に人々の口にされていることは「民主化未だし」の感が深い

然し此頃警察署や稅務署の窓口受付氏の態度には封建性が非常にうすれた樣に思われる、就中毎日幾千かの多種多樣な人々に接る鐵道現業員の態度は著しく民主化されて來ている、或は團体客の誘致方法や遊覽地の宣傳或は乘降客に接する態度、又は驛名の稱呼等劃期的な變り方を示している、先に水戸管理部が驛名喚呼服裝整正期間を設けたのも旅客のサービス本位を意味するものだが此の期間に他驛の模範として表彰せられた植田驛は運轉事故絶滅期間、荷物事故防止期間には驛員間で協議の上適切な標語をつくり鐵道公安室の審査を受けて發表し之を執務上の信條とする事にした

此の程審査終つて發表せられた標語は次の通り

運轉事故絶滅標語

本田　秀夫

一等　連絡よいか確認よいか正しくたてたか作業計畫

吉田　一興

二等　目で確認心で確認一に計畫二に反省

安島　金藏

三等　計畫よいか連絡よいか運轉事故は起しちやならぬ

荷物事故防止標語

鈴木　照男

一等　手から手へしつかり渡すこの荷物

佐川　正枝

二等　投げるな毀すな盜らせるな

宮澤　讓

三等　吾が荷物と思う心に事故はなし

これにつき植田驛長は事故防止と旅客に對して安全感を與へることが、われ〳〵驛員に課せられた重大使命である、わが植田驛の諸君が和氣あいあいとして各自の職場をまもつている、その姿をみるとき意を強くするものがある

噂の人を打診する ⑦
庶民階級の代表者
"湯本" 波多野承二郎氏

重病人には輸血を、行倒れには食糧を、左黨には粕取り、甘黨にアンパンしかして町政にはもつと刺戟のある強壯劑を、と湯本の裏長屋から名乘りを擧げて躍り出た寵兒、波多野承二郎とはどんな男か

生ツ粋の江戸ツ兒、承さんが常磐炭礦採炭夫として、湯本に足を入れたのは二十四才、爾來十數年承さんはガツチリ炭層と四つに組んで石炭の焰の如く闘魂を燃やし續けたそれでも承さんのふところは一寸も膨らまず、おまけに戰前戰後の食糧危機の嵐がやつて來た、あちらにも、こちらにも空腹を訴える子供らが續出した、承さんは見かねて屋台店のやきいもソバ屋に轉向、市價三十圓の燒芋を十五円で、五十圓のソバを二十圓で廉賣し、一般勤勞大衆に大人氣を拍したが、十年の營業で殘つた金は僅かに二百五十圓、承さんはその全財産で湯本病院下に六年前にソバ屋を開業、かたがたやき芋とパンを賣つて專ら庶民相手の生活に終始し、切つても切れない民衆との繋りが、遂にこのたび裏長屋代表として推薦された所以である

承さんは今年まだ三十七才、キビキビした江戸ツ兒口調で語る町政刷新の熱意をきく

湯本町の中心地は殆んどカフエーと料理屋であり、こんなものはどとか片隅に集結させたがよい、子供達が毎日女の批評を平氣でやつているのは考えものだ

上川、八仙の下水を早急に造る必要がある

炭礦と町の連繋を密にし、現在の小中學校を更らに增設、二部教育を廃止して兒童の福祉を計りたい

溫泉旅館のサービスを一層よくし泉都としての發達を計りたい

裏長屋代表の承さん學校問題から、衛生、都市、觀光に至る迄山の如き抱負である、炭層に挑んだ迫力で押し切るのだと、承さんの意氣まさに天を衝くの槪がある

小名水高合格者

昭和二十六年度小名浜水産高等學校の入学試驗は去る十日實施したところ漁業科三八名、電氣通信科二十五名、水產製造科四一名計一〇四名合格、四月十日入学式を擧行するなお各科合格者氏名は左の如し

▼漁業科

佐藤豪夫、栃木巨勝、西田年男、齋藤和夫、鈴木勇吉、佐川清一、永山三千男、伊藤良一、小野正司、永井一彥、白土勝、上野台剛、下藤孝雄、根本敏之、千枝直身、大久保靜衛、寺島二雄、吉田正二、沼田健二、柿沼邦治、田中壽三郎、遠藤盛夫、船柳良男、阿部敏夫山田俊道、馬場俊夫、管豊三、鈴木彰、鈴木勇、長尾正義、久保田良二、堀川正人、松本茂、江戸川盛、富澤亮、佐藤清考鹽山輝雄、江口次男

（以上三十八名）

▼電氣通信科

佐川兼男、郡義久、舟田嚴顯、鈴木忠護、池田義一、伊藤新一、佐川深水渡邊昌二、遠藤忠政、吉田保男、遠藤芳松、佐藤充、草野通、四家秀夫、四家專、平野誠、鈴木德夫、江尻芳雄、森田晃榮佐藤明嶌、鈴木富夫、安部恭博、高木正榮、佐々木昭夫、長谷川榮一、

（以上廿五名）

▼水產製造科

平子光治、馬上保昭、志賀紹一、吉田重夫、馬上幸男、金成正、稻葉久男渡邊清助、鈴木五郎、猪狩義男、中村善行、保坂正夫、猪狩敏夫、齋藤時彥、佐藤武、吉田又藏、山崎弘美、鈴木光行、三戸德昌、宮島孝、松崎忠敬、齋藤三郎、佐久間利明、瀧靜司、黑木富男、齋藤三郎、村山均、武子喜一、西内司、久保木道昭、鴨敏雄、星仁理、渡邊光男、山野部茂内、熊田良秋、松崎春美、横山義雄、村田正義、會田章鈴木茂、根本正司

（以上四一名）

× ×

礦山保安の徹底
有資格者に水準查定

礦山保安監督局平支部では石炭協会と炭労の協力のもとに管内各炭礦の坑内、坑外における電氣、機械、發破その他危險作業に從事する勞ム者の助士級に保安法の規則に基いて廿五日、四月一日の兩日該当者五千二百名を各地區別に十六ヶ所の試驗場を設けて炭礦保安有資格者教育水準查定を行い坑内外における事故撲滅と安全を期するため再教育をほどこす、なお同查定は全國初の試みとして各方面から注目されている

植田劇場完成近し

植田劇場の建設は既に二年に亘つて物議の種となり世評甚だ面白くなかつたがこれは植田町の將來を見越し内容外觀共眞に理想的で、而かも恒久的のものを建設するために財源と敷地問題が大きな因をなしていた此間の消息を知つた町議赤津馬次郎氏は自己所有の全町番匠下にある約三百坪の土地を提供する事を條件に建設の促進運動を起し下山田建藏、中山吉之助、杵淵勇、佐藤勇助氏らを動かし約七百万圓の財源を求めて去る十一日地鎭祭を擧行した

然しながら此れまでに進行したのは管崎義一、森芳男兩氏をはじめ町議諸氏の努力によることは勿論でいよいよ建設が具体化した以上、町の劇場として町民の娛樂場として營利をはなれた特種的な劇場がダン生するものと期待せられている

全館の樣式は近代的洋風で階上階下に觀覽席を設け一、五〇〇名を收容する設計で來たる四月中旬には完成の見込であるが位置が町の西端鮫川橋に接しているので白亞の偉容が實現した曉は鮫川の名橋と並んで植田町自慢の一つとなるであろう

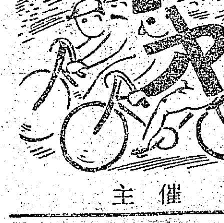
施餓鬼法要
江名の眞福寺で

江名町坂本春吉氏所有底引船春日丸（三七屯）乘組員佐藤清太郎（二二）君—山形縣西田川郡出身—は十二日金華山沖で繰業中時化のため船体動搖した際、行方不明となつたので捜査したが死体を發見しないので死亡したものと認定し先に同樣行方不明となつた同町吉田喜好氏所有第五太陽丸の乘組員楢木丑次郎君（二三）と共に十五日午後二時半より江名町眞福寺に於て施餓鬼を行つた

天氣概況

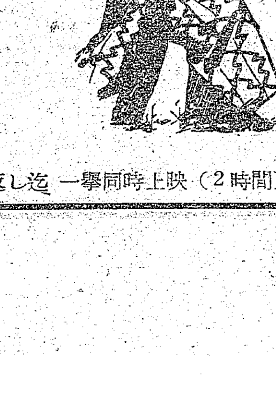
【本日】北西の風はじめの中多少雲が多いですが日中は晴れとなりましよう

【海上】沖合は多少波立つておりますか沿岸は大体おだやかです



第2回平競輪開催
3月17,18,20,21（第1回大穴13.720円）
主催　平市　　發賣開始10時半　小雨決行

女中さん急募
二十才より三十才位迄の方
特に經驗者を歡迎す
委細面談の上
社交喫茶
小料理
エビス
湯本町裏町
電話二六三番



大東寶の豪華時代劇雄飛篇
◎構想一年有余、巨萬の費用を投じて、東寶の全機能を揚げ、日本映画の面目を新にする時代劇超大作品
◎朝日新聞社数百万の讀者を熱狂させた連載小説の映画化
◎ずらり列んだ日本映画最高の配役
佐々木小次郎
原作—村上元三
キャスト
佐々木小次郎……大谷友右ヱ門　まん……宮城野由美子
兎禰……山根壽子　島兵衛……藤原釜足
奈美……高峰秀子　東馬……德大寺伸
小里……浜田百合子　小兵エ……月形龍之介
物語・夢を抱いて…黒い影…戀月夜…暗い戀…悲戀つばめ返し迄　一擧同時上映（2時間）
17日—19日（三日間）
午前十時より通し上映
磐城座
東寶

モノサシ
マス
ハカリ
体温計
寒暖計
小名浜町
資生堂
電147番

御入学のよろこびを
追憶のアルバムに
出張撮影も致します
助川寫眞館
小名浜町本町（電308）

部落組織と懇談會
農協不振の打開を講ず

農協不振の原因として取上げられつゝある問題の一つに、組合員の組合に対する理解不足が数えられ、これが解決のために部落組織と部落座談会の指導を徹底的に推進してゆく要ありとして、さきに福島縣經濟部長は、各市町村農協組合長に、農協部落座談会開催の急務を通達するところあつたが、小名浜農協では、その主旨により三月十七日正午から、農協會議室において〃農協部落組織及び座談会指導會〃を開催することゝなつた

指導事項には

一、東北民事部による指導講習会の主旨普及

一、部落組織の確立強化策、部落座談会の指導等が擧げられておりこれがため縣及び農協指導連から伊藤主事、原主事が指導要員として派遣され座談会の實施指導は午後六時からモデル部落とし な擧げられた富岡で、部落民を中心にその實際指導が行われる

最高氣溫十九度突破
ポカポカと陽氣は續く
昨今の天氣は變則的

ポカ／＼と暖い陽氣が續いて十五日の最高氣溫は十九度を突破、街にはオーバーをかなぐり捨てた若い娘たちが颯爽とサンダル、春靴で輕快なステップ

※　※

そして花屋の店頭には自然開花の菜種の花が逸早く登場雪柳、ボケ、連翹、のさゝとともに、陽春三月を謳歌しての競演、洋花部には"ストックス"マーガレット、ルピナス、リーフジヤ"スイトピー"等が溫室より樂だと一齊にその蕾を押し開く

※　※

役所、会社、の屋根からストーヴの煙りが止まつてしまつた、そして堅く閉ざされた窓、窓が開放されるまさに窓開く春である

※　※

呉服屋の店頭を飾る春着も明るく洋品店も申し合せたやうに春裝のウインドから春を呼ぶ

※　※

雜誌店の店頭にはどの表紙も爛春をまねくが如く櫻の滿開である

※　※

この陽氣のまゝ一氣に春陽期に突入するか測候所の御託宣を仰ぐと、昨今の天氣は多少變則的で、例年の溫度より四、五度高い、のでまだ／＼オーバーを格納するには早やすぎると

豊間地内の溜池工事

平土地改良事務所では去年八月水害で流失した豊間町字豊間地内の溜池復舊工事がこのほどその設計も完了したので農繁期に備えて近く着工の運びとなつた、同溜池は面積一反歩强で工費は百萬圓工事期間は一ヶ月、灌漑面積は十三町歩である

現金を紛失

植田町本町十六遠藤スエさん(四二)は十三日午後四時頃自宅より植田驛までの間で現金一萬三千圓を紛失自治署に屆出

湯本に流腦

湯本町水野豆鑑野尾三七無職金木豊（一七）さんは十日午後九時頃検診の結果流腦と判明隔離された同町では始めての流腦患者である

初雁丸引揚開始
所要經費一千万円の見込

去る一日時化のため小名濱港内にて座礁沈沒した西日本石炭輸送KK所屬汽船初雁丸(八七〇屯)は日本サルベージ所屬引揚船朝潮丸（三四五屯）により本十六日より引揚作業を開始する事となつた日本サルヴエージKKによる事前調査の結果は初雁丸は底部に巾一吋長サ五尺の龜裂とスクリユーが破損しているのみで引揚に大なる困難はない模様である、作業は約一ヶ月で積荷（一二六〇屯）硫化鑛約五〇〇屯を搬出し、其後船倉を封じて排水浮上させるもので作業人員二十五名（潜水夫六名）、一ヶ月、一千萬圓程度を要する予定

空巣ドロ
破藏も發覚

三月十日午後七時頃本籍岩手縣上閉伊郡松崎村住所不詳鈴木明治（二三）は茨城縣多賀郡關南村神岡、会社員二村時夫さん方の留守宅に侵入し衣類十五点（一萬七千八百円相当）を窃取し勿來驛前を徘徊中勿來署に檢擧せられた、取調の結果二月中旬勿來町精米業北郷德兵衛氏方の土藏を破り精米一俵を盗んだ事を自供したが尙余罪ある見込

狂犬病注射

愛犬家に注意……

春先に多い狂犬病の予防のため、三月十七日、午後九時から、警察裏平保健所小名浜分室で狂犬病予防注射が行われるが登録をしない犬と予防注射をしない犬は野犬と見做して撲殺されるから、犬を飼つている人は當日注射料百円持參の上もれなく注射を受けられたい

魚菜市況13日

【小名浜中央青果市場】（卸値單位貫）ねぎ一六～二一円、ほうれん草七五～八一円、はくさい七〇円、さつまいも三五～五〇円大根二〇～三〇円、にんじん八〇～一〇〇円、ごぼう一〇〇～一三五円、水な（一把）一二～一三円、にら（一把）五円、卵（一ケ）八、五円、りんご（一箱）五五〇～七〇〇円

【魚市場】きまつ川四二五～四三五圓（大まつ川三一五～三三〇圓、えび一、一〇〇

小説 雲遙かなり (54)

伊納川 銀

ふるさとは　一

富枝はいつのまにかすやすやと眠つていた。目を閉じた顔は又一層やつれがひどかつた。落ち凹んだ眼から鼻梁にかけて黒い隈が、ぞつとする程鋭く刻みこまれている。髪の毛が額や頬に粘り彈力を失つた皮膚が汗でねつとりと光りながら、芯はかさかさに乾いている感じだつた。長田はそつと富枝の額に手を觸れた。瞼がぴくぴくつと動いた。慌てて手を引きながら、さわつた額の粘るような冷たさが、長田の心を絶望的な不安におとしこんだ。

病室の窓の外、高層建築の櫛比する空の上は、煤煙と塵埃で、晴れながらどんよりと曇つていた。都電、國電をはじめとするあらゆる金屬的騒音が一つのハーモニーを奏でている都会の中で、嵐の中の深海のように、白菊一輪の淸楚さで病室の中はけだるい程靜かだつた

長田は何かに向かつて爆発したい憤りにからだがふるえて來た。何という運命のいたずらか。惡魔のたくらみは幸福の紙一重に不幸をおいて、幸福の絶頂で巧にそれをすりかえてしまうのだ。長田は目に見えない所で、惡魔の皮肉な嘲笑をまざまざと感じないわけには行かなかつた。

五六日前の事であつた長田の所へ待ち焦がれていた富枝からのたよりがあつた。

「もう一息の辛抱です。Sさんの心配してくれるあなたの就職も九分通りきまりそうですし、あなたとわたしとの新しい住家も今一生懸命探しています。どうしてもなければ、狹くても暫くアパートで我慢しましょう。辛いでしょうけれど、もう少しこらえていて下さい。わたしだつて辛いのです。お別れする前の日のあなたのあの抱擁を思い出すと身内が燒けるようで眠れません。それでもわたしは我慢します。きびしい冬が來ますけれど、その先はもう直ぐ春ですものね。わたしは寂しくなると室生犀星の〃ふるさと〃の詩を歌つています。」

全部讀み終らない時だつた。

「電報つ。」

という大きい聲に驚かされて、なぜか長田はどきつとした。直覺的な不安は不幸にして當つていた。それは、就職を依頼してある在京中の友人Sからのものであつた。

「トミエサンヤマイ。スグ、コイ。」

電文を讀む手がふるえた。手紙も電報もオーバーのポケットにねじこんで、上野行の列車にあたふたと乘込んでからも、長田はどうしても信ずる氣にはなれなかつた。だれかが俺をかついでいやがる それでなければとんでもない惡意を抱くものの故意のいたずらだときり思えなかつた。少なくとも手紙か電報かどちらかはまちがいの筈だ。事故ならとも角、たつた一日か二日の間に電報で呼ばねばならぬ程の病氣になる筈はない。元氣なたよりを出した一日あとに、病氣の電報を打つなどそんなばかげた事かと、思つては見ても、不安の念は列車の進行と共に益々深まるだけであつた。

印刷は長瀬へ

たのしい今週の映畫★田中興行チェーン

日本映畫の最高巨篇!!　松竹
藝術院文学賞に輝く!!
大佛次郎原作の問題小説
藝術祭參加作品!!
「長崎の鐘」の名巨匠
大庭秀雄監督
歸郷
男女の情炎と肉親の愛情を描く!!
妖艶　木暮実千代
重厚　佐分利信
感動の名演技!!
十三日―十六日（四日間）
金星座

フランス映畫の超豪華!!
近日公開　自轉車ドロ棒　平市より早い!!
「カルメン」の巨匠 クリスチャン・ジャックの最高作品!!
幻の馬
男優のNO1フェルナン・ルドウ
女優のNO1ルネ・フォール
吹雪の夜―狂い泣く馬の片足に死体の一部が……
これは藝術の國フランスがもたらした神秘と怪奇の極致!
十五日―十九日　五日間
銀映

虫より起る症狀　はきけ、頭痛、腹痛、ひきつけ、むら食い、
發熱等です。一日も早く驅除しましょう。
尙肛門がむづかゆくいらいらする方は蟯虫等ですからハート醋酸完腸を是非一度御試し下さい
驅虫藥各種アリ　マル中藥房
小名浜町西町（電115）

◎親切
◎サービス
◎格安
の点では植田第一の評ある本館へ
女中さん急募
二十才より三十才迄
委細御面談の上
旅館 割烹　山田屋本館
常磐線植田町
電話（植田）八番

小宴會!!
御商談!!
には是非御利用を
小名濱町橋本一四
みなと
電四三〇

強くて丈夫で
經濟的で履き良い
ゴム靴ゴム合羽
三馬弘進 タヌキ印ゴム代理店
小島ゴム店
小名浜町本町（電三四〇）

姥の湯
閑靜で一家族的氣分にて何の遠慮も氣兼ねなく御心易く是非／＼うばの湯に御出で下さい
經費が安く安心して病後の保養に或いは商談、緣談等に御利用下さい
湯本驛前に案內所があります
◎お迎えは車で參ります
磐崎村上湯長谷
若松茂

小名浜町下町
電話451番